

# スプリングスクリーンケース付き 取扱説明書

[WCSシリーズ]

本製品を正しくお使いいただくために、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。お読みになった後は、いつでも読むことのできる場所に大切に保管してください。

## 設置前の注意点

- ・ 設置前に置面下地をご確認ください。必ず適切なビス、アンカーなどを使用し、確実に固定してください。(本製品の同梱ネジ: 木ねじ 3.5φ×25mm)
- ・ 石膏ボードを材料とする面へのスクリーン設置は、落下の原因となるため取り付けできません。石膏ボードアンカーも落下の危険があるので使わないで下さい。
- ・ マウントブラケットの取付は、必ずレバー(長く出ている突起物)の位置を確認してから取り付けて下さい。
- ・ マウントブラケットは黄色シートの範囲内に取り付けください。範囲外の位置に取付けるとスクリーンが正常に動作しなくなる可能性があります。
- ・ 製品は必ず両手でしっかり保持しながら行ってください。

## 安全上のご注意

- ・ 本製品は非防水です。浴室や屋外等の湿気、水気の多い場所でのご使用はできません。
- ・ スクリーン右上に「STOP」シールが現れたら、それ以上は降ろさないでください。スクリーンが脱落する危険があります。
- ・ 分解、改造は絶対にしないでください。感電や故障の原因になります。
- ・ 器具やスクリーンをシンナー等の揮発性の物で拭いたりしないでください。

## スクリーン設置方法を動画で見る

右のQRコードより、電動スクリーンの設置方法を動画でご確認いただけます。

スプリングスクリーンの設置方法



## 製品保証について

取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で故障した場合、下記の免責事項を除き、生涯保証とさせていただきます。

(※法人様の場合、ご購入から20年保証となります。)

※右のQRコードより製品の保証内容をご確認ください。

製品保証について →



## 保証の免責事項

製品保証の免責事項として、下記をご確認ください。次の場合には原則として有料とさせていただきます。

- (1) 使用上の誤り、落下及び不当な修理や改造による故障及び損傷
- (2) 当社の取扱書、カタログ等に記載されている使用条件環境の範囲を超えた使用による故障及び損傷
- (3) 当社指定以外の他社商品との特殊な組合せ及び使用による故障及び不具合
- (4) 施工上の不備に起因する故障・落下及び不具合
- (5) お買い上げ後取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
- (6) 火災地震、水害、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)による故障及び損傷(※落雷は除く)
- (7) 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
- (8) 法令で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
- (9) 日本国内以外でのご使用による故障及び損傷
- (10) 経年劣化によるスクリーン生地の日焼け、汚れ、ヨレ、歪みの変化など
- (11) 譲渡などによる所有者変更の場合(※ご購入者様以外は対象外です)
- (12) 諸般の事情(事業停止等)により製品保証サービスを維持できなくなった場合

対象製品: スプリングスクリーンケース付き [WCS シリーズ]

ご購入日	お買い上げ	年	月	日
お客様	お名前			
	ご住所			
	TEL			



株式会社 シアターハウス

〒910-0122 福井市石盛町613

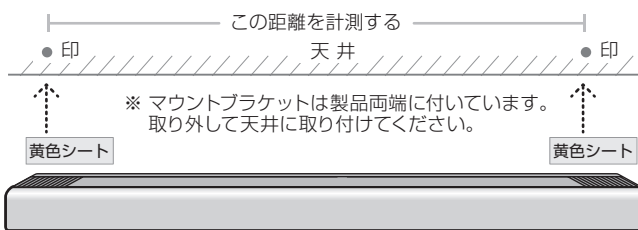
TEL 0776-56-0325 / FAX 0776-56-2647

e-mail shop@theaterhouse.co.jp

## 天井への設置方法

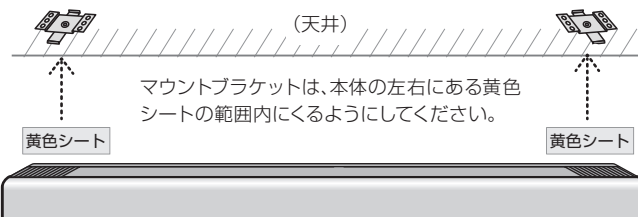
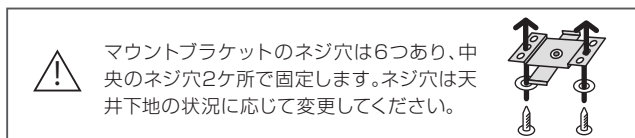
### ① マウントブラケットの取り付け位置を決め、天井に印を付ける。

スクリーン本体両端に1個ずつマウントブラケットが付いています。本体から外してご使用ください。マウントブラケットが製品本体にある黄色シートの範囲内にくるよう計測し、天井に印を付けます。

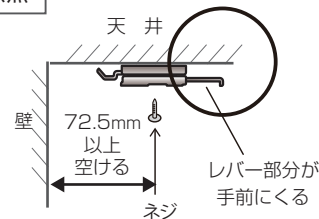
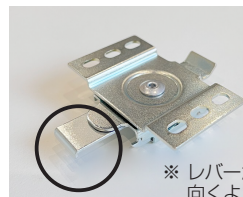


### ② マウントブラケットを取り付ける。

マウントブラケットのレバー部分が手前になるよう確認し、印の位置に取付けます。マウントブラケット左右のネジ穴に、ネジ2本で固定してください。



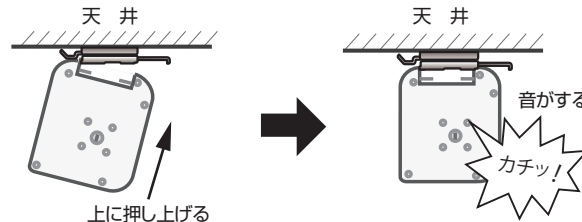
### マウントブラケット取付時の注意点



### ③ スクリーン本体を取り付ける。

スクリーン本体を斜めにして、マウントブラケットの奥側(レバー部分ではない方)からスクリーンの後ろ側を引っ掛け、上に押し上げてはめ込みます。必ず「カチッ」と音がすることを確認ください。

※カチッと音がしない場合、しっかりロックがかかっていない可能性があります。あり落下の原因となります。

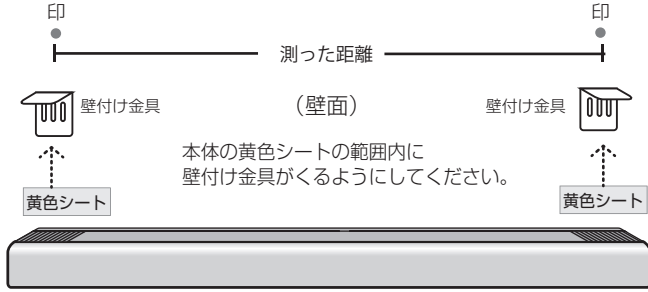


**注意** スクリーン設置後は確実に天井に固定されているか、本体を前後に揺らして確認してください。

## 壁面への設置方法

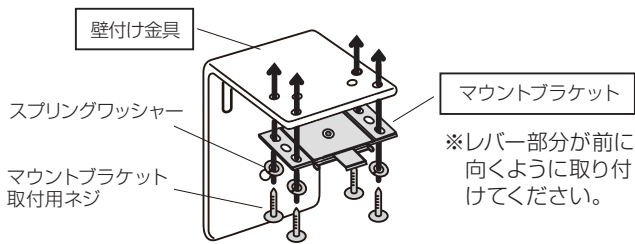
### ① 壁付け金具(別売)の取り付け位置を測定し、壁に印を付ける

「天井付け」と同様に壁付け金具(別売)の取付位置を決めます。壁付け金具(別売)の位置は、スクリーン両端にある黄色のシートの範囲内に取付けてください。



### ② 壁付け金具(別売)にマウントブラケットを取り付ける

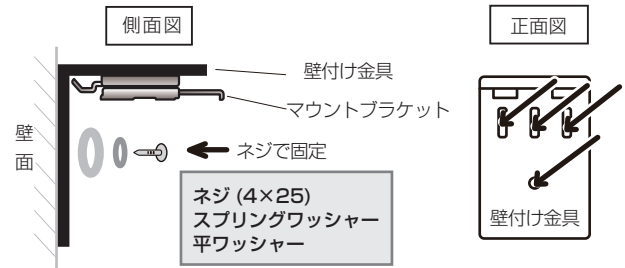
オプションの壁付け金具(別売)に、マウントブラケットをネジ(4本)で取り付けます。マウントブラケットは製品本体両端に付いていますので、ケース本体から取り外してお使いください。



※マウントブラケットのネジ穴は6つあり、両端4ヶ所のネジ穴で、壁付け金具(別売)に固定します。

### ③ 壁付け金具(別売)を壁にしっかりと固定します。(※下図参照)

先に印を付けた位置に、壁付け金具をしっかりとネジ留めします。壁付け金具1つに対し、4箇所固定します。(※取り付けネジは壁付け金具に付属しています。)



### ④ スクリーン本体をマウントブラケットに取り付ける。

スクリーン本体を斜めにして、マウントブラケットの奥側(レバー部分ではない方)からスクリーンの後ろ側を引っ掛け、上に押し上げてはめ込みます。必ず「カチッ」と音がすることを確認してください。

※カチッと音がしない場合、しっかりロックがかかっていない可能性があります。落下の原因となります。

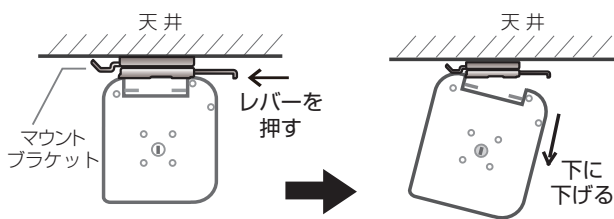


⚠️ スクリーン本体の設置後は確実に固定されているか、本体を前後に揺らして確認してください。  
ご注意

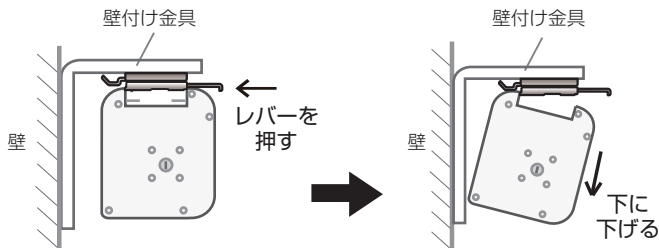
## スクリーンの取り外し

スクリーンを取り外す時は、マウントブラケットのレバーを押込み、スクリーンを取り外します。レバーを押したら図のように、手前側を下に下げて取り外してください。

### 天井付けの場合



### 壁付けの場合

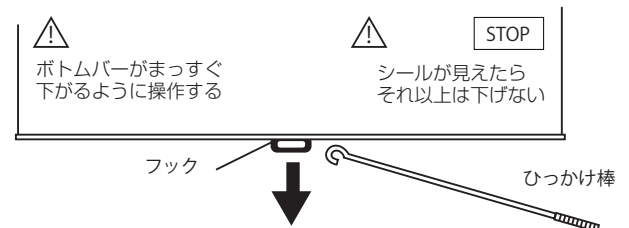


- ・スクリーンの取り外しはスクリーンを上部まで巻き上げた状態で作業を行ってください。
- ・スクリーンの取り外し必ず両手でしっかり保持しながら行ってください。保持しない場合は突然落下する可能性があります。

## スクリーンの操作方法

### スクリーンの操作

- ① 付属のひっかけ棒をスクリーンのフック部分に引っ掛けて下に動かし、任意の位置で止めるとスクラッチが自動的に作動し止まります。スクリーン右上に「STOP」シールが現れたら、それ以上は降ろさないで下さい。



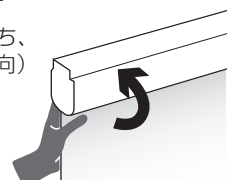
- ② 付属のひっかけ棒をフック部分に引っ掛け、軽く下に引き下げることでロックを解除します。ひっかけ棒を外してもバネの力で巻き上がります。

### スクリーンが下がり切って巻き上がらない場合

基本的には、スクリーンの「STOP」シール以上に引き出さないでください。誤ってスクリーンを最後まで引き出してしまうと最終ロックが掛かり、スクリーン昇降が出来なくなります。その場合は下記の操作を行ってください。

- ① 開口部に手を入れて、直接ローラーを持ち、右図の矢印方向(スクリーンが下がる方向)に回し、ゆっくりと離してください。

矢印と逆方向(巻き上げ方向)へ回すと、壊れる可能性があります。



- ② 最終ロックが解除されて、スクリーンが巻き上がります。

スクリーンが降りる(下がる)方向に回す